

別冊 令和7年度 福島県 CBRNE 実動訓練実施要領（案）

1 目的

C B R N E（※）による特殊災害に備え、地域の消防機関、警察及び医療機関が連携して迅速・的確に対応できる体制を確認・強化することを目的とする。

また、都市部でのC B R N E災害対応を想定した実践的な訓練とするため、訓練実施場所を市街地（想定）とし、可能な範囲において一般市民にも認知されるよう考慮する。

※ C B R N E：化学物質(chemical)、生物(biological)、放射性物質(radiological)、核(nuclear)、爆発物(explosive)

2 日時（※時間は予定）

令和7年10月12日（日）	13：00～17：00
（準備	13：00～14：00）
（訓練（前段）	14：00～15：00）
（振り返り（前段）	15：00～15：15）
（訓練（後段）	15：15～16：15）
（振り返り（後段）	16：15～16：30）
（撤収	16：30～16：50）
（講評（修了式）	16：50～17：00）

3 訓練実施場所

公立大学法人福島県立医科大学 福島駅前キャンパス
（福島県福島市栄町10番6号）

4 主催 福島県

5 参加予定人員（案）

（プレイヤー）

- ・福島県 CBRNE 研修受講者
（災害拠点病院等に所属する医療従事者（医師・看護師・業務調整員等）、DMAT 隊員（合計最大30名程度）
- ・福島市消防本部（隊員最大5名程度）
- ・警察（警備担当（部隊）最大13名程度（通報対応要員は別途調整））
- ・模擬傷病者（ボランティア・30名程度）

（コントローラー）

- ・コントローラーとして DMAT 関係者（27名程度）

（事務局）

- ・自治体職員（災害医療担当）（数名程度）

※医療従事者は、日本 DMAT 隊員、福島県ローカル DMAT 隊員等の災害医療に係る資格の有無は問わない。

6 訓練想定（案）

（１）災害想定

県庁舎周辺においてNBC事案が発生。多数の負傷者・汚染者が生じる。

（２）初動対応

消防・警察による現場封鎖、除染エリアの設置、除染・トリアージ実施等

（３）医療対応

DMAT、災害医療チームによる受け入れ、応急処置の実施、搬送の連携確認、医療機関（想定）の受入れ等

7 主な訓練内容（案）

訓練 区分	項目	内容
前 段	① 情報伝達	初動通報、関係機関への情報伝達、連携体制の確認、関係機関出動・現場到着
	② 指揮所設置	現場指揮所及び指揮所（消防）の設置、現場指揮所及び指揮所（消防）の運営
	③ ゾーニング	ゾーニング
	④ 検知	検知器による剤の特定
	⑤ 救助	傷病者の搬出
	⑥ 除染対応	汚染者の除染、除染ブース設置、除染の基準と判断
後 段	⑦ トリアージ	（S.T.A.R.T 法による）トリアージ訓練
	⑧ 医療活動	汚染者への応急処置、搬送手順、現場と医療機関（想定）の連携、医療機関（想定）の受入れ

8 準備品等（別途）

9 備考・留意事項（案）

- ・実動訓練であるため、事前調整会議および主要関係者による机上訓練（TTX）を別日程で実施予定
- ・一部を公開訓練とし、見学者（一般市民含む）向けに CBRNE 啓発パネル展示等について考慮する
- ・地元住民・通行者への影響を最小限にするため、周知・警備体制について考慮する
- ・警察・消防・医療機関の車両からの資機材等の積み降ろしは、駅前キャンパス裏の駐車場を使用するが、積み降ろし作業後は車両の移動が必要であり対応について別途調整する

10 訓練会場見取り図（駅前キャンパス 1 階）
（レイアウトは別途、ゾーニングは訓練による）

前段訓練レイアウト（調整中）



後段訓練レイアウト（調整中）



11 留意事項

（１）研修会場・実動訓練会場までの交通手段について

公共交通機関の利用及び徒歩での移動をお願いいたします。

研修開催日の２日間は、福島市駅前周辺で開催される『秋の例大祭』（令和６年来場者数１５万人、神輿・山車・露店等）及びその他の『各種イベント』と重なっており、大変な混雑が予想されます。

（２）駐車場について

県庁前外来駐車場は各種イベントで市民の方々が利用されます。研修受講者・実動訓練参加者及び講師の方々等への無料処理は致しませんので、ご理解のほどお願いいたします。また、近隣の駐車場も混雑が予想されますので、ご注意ください。

(3) 昼食・飲食について

ア 各自のご判断で昼食をご準備頂きますようお願い致します。

運営側では飲食物の準備は致しません。

イ 近隣にコンビニはありますが、各種イベントが行われておりますので、品揃えが十分でない場合も考えられます。飲食物は、余裕を持ってご準備ください。

ウ ゴミは、各自でお持ち帰り下さいますようお願い致します。

(4) 研修・実動訓練で使用する備品・消耗品等の準備について

タイベックスーツ、面体、ゴム手袋、綿手袋など研修・実動訓練で使用する備品・消耗品等は、ご所属の医療機関等から使用期限切れのものを融通いただくなどして、各自ご準備ください。

(5) 不明な点は、福島県地域医療課担当までご連絡ください。

12 会場図

JR 福島駅東口から研修会場・実動訓練会場までの経路（徒歩）

